

有明新報

THE ARIAKE SHIMPO

大牟田荒尾版

2022年（令和4年）

4月15日

金曜日

教育実績など評価され

シニア教育士 石川准教授が認定を受ける

有明高専

大牟田市萩尾町の有明工業高等専門学校（八木雅夫

校長）創造工学科の石川洋平准教授（43）が、教員としての長期の確かな経験と実績を評価され、日本工学教育協会による「シニア教育士（工学・技術）」資格の認定を受けた。

「教育士（工学・技術）」資格は、大学や高専教員の教育力を可視化し資格の取得を目標とすることで、教育スキルの継続的な習得に努めてもらうというものである。人材育成に対する見



教育士の資格を取得した石川准教授

識、指導能力、自己の専門分野への知識などを審査する。これに加え長期の経験や教育・研修に関する企画力、マネジメント能力を持つ人が、シニア教育士の認定を受けることができる。

石川准教授は佐賀大学発

ベンチャーの統括プロデューサーを2001年から4年間務め、同大学で博士号を取得。電子回路を専門とし、「図解入門 よくわかる最新 電子回路の基本としくみ」など多くの学習書籍を執筆。同市の銀座通り商店街のビジネス交流拠点「まちなかシリコンバレー」の設立運営も行っている。15年には九州工学教育協会賞を受賞。後進の育成など工業教育への継続的な貢献も高く評価された。

認定を受けて石川准教授は「校内だけでなく地域の人や子どもたちに指導する能力の証明にもなる。これをきっかけに、地域を巻き込んだ教育を進められれば」と、研究力継承に意欲を見せていた。

（益田 明徳）